

こどもたちのために！

ながさきのために！！

少子高齢化・人口流出は長崎市にとって解決すべき最も大きな課題です。「地球は未来の子どもたちからの借物」というネイティブアメリカンの言い伝えがあります。より良い地球を子どもたちには引き継いでいかなければいけませんよね。

私は保育園・幼稚園また学童保育の経営をしながら長崎市議会議員として、子ども達にとって長崎市にとって今から必要と思われるものを、特に子ども子育ての現場の視点で発信してきました。今後も専門的な視点で長崎市が住みやすい・子育てしやすい街になることを目指して、しっかりと取り組んでいきます。

頑張ります！ よろしくお願いします！！



長崎市議会議員（1期）
（一社）長崎市保育会 会長

柿田 ただし

写真

柿田 ただし

氏名欄